

令和 8 年 8 月 2 2 日開催

明和校区における義務教育学校設置に係る基本計画進捗説明会での主な質疑等

◎説明会概要

(1)開催日時 令和 8 年 8 月 2 2 日 (土) 1 8 時 0 0 分～1 9 時 1 5 分

出席 2 5 人

(2)場 所 明和校区公民館

(3)質疑概要 ○部活動はどうなっているか。小学校の校庭はそのまま残すのか。

⇒校庭は野球部とソフトテニス部が使用。ソフトボールスポーツ少年団も合わせて調整を検討する。敷地をそのまま残すと維持管理費が出てくるので、行政が活用するか、民間に売却するか、今後検討する。

○保健室も新しくできると思うが、あり方検討委員会のメンバーには校医の先生が入っていない。保健衛生の観点は大したことだと思う。是非校医の先生をメンバーに入れて欲しい。

⇒ご意見としていただく。桜島学校や県内の他の学校の同様の委員会でも入っていない。ただ、子どもたちの健康や保健室をどうするかについては私たちも検討する。保健のことは養護の先生のご意見も含めてメンバーである校長先生からご意見をうかがっていく。

○小 1 が中 3 年と同じ空間にいることになるが、昼休みや休み時間に階段をすれ違う時とか一緒に利用することを考えると恐さを感じる。

⇒教室の配置も考慮する。

○環境が人をつくると思うのでぜひ安心感につながる学校にして欲しい。

○未就学児等の世帯に情報が少なすぎる。説明会に来ていない方たちへの情報発信が足りず、不安を抱えながら過ごしている。教員の話だが、人は増えないのに乗り入れ授業で学校現場は困っていると聞いている。1 時間授業をするのにどれだけ苦勞しているか理解して欲しい。

○乗り入れ授業の場合、5 分の違いは大きいと思うが、5 分差をそのままするのか合わせていくのか、そのあたり校時をどう考えているか。

⇒桜島学校は校時を 45 分で全て統一、中学生の不足分は別途調整。明和も検討に向けて動き始めたところで、現段階で決まったことはない。

○新しい学校は両校の児童生徒が使うが、図書館、保健室を広くして欲しいというアンケート意見もあったが、今より広くなるか。

⇒義務教育学校によって様々。保健室は人数も多くなるので 1.5 倍の広さ

令和8年8月22日開催

明和校区における義務教育学校設置に係る基本計画進捗説明会での主な質疑等

にしている学校もある。そこに養護教諭が2人になるかはまた別の問題。図書館は場合によっては多目的スペースにもなり、小中学校の基準の広さがあるがそれを足し合わせたくらいの大きさを整備している学校が多い印象。桜島学校も新校舎では大きくして、地域の方も利用できるものを考えている。

○私はBプラン（解体する特別教室棟の跡地に新棟を建設する案）の方がいいと思っている。全体をコンパクトに使っていくというのであれば今の特別教室棟の位置に新棟がいい。

○プールは、明和では小学生はジェル（民間のスイミングスクール）に行ったりしているが、今後どう考えているか。保護者負担は。
⇒市内の学校はどこもだが共用化を進める方針。明和の場合は、ジェルがあるので、今後検討していくことになる。今の段階でまだどうするということは決まっていない。保護者には負担は求めている。

○あり方検討委員会で出た意見は尊重してほしい。委員はそれぞれの代表なのでBプランがいいという意見が出たのであれば、そうして欲しい。建築資材の高騰とかいろいろあるのは承知しているが、プランBに変更するから期限が延びるということのもうどうかなと思う。
⇒あくまでも目標であって、必ずしも12年4月というのが決まりではない。整備のプランが変わると工法や技術的な制約上、期間の短縮が難しく開校日程が変わる可能性もある。

○小学校跡地は隣で広さもあり、まちづくりを考えると無視できない。基本計画の中で跡地についても方向性を示してほしい。遊具について、屋外は暑く遊具も熱くなり、屋内の遊び場も今多いがどう考えているか。
⇒跡地は公有財産であり、また、まちづくりの観点から管財課を中心に市長事務部局で決めていく。明和についても示せる段階で示したい。遊具は、基本は屋外の整備がベース。桜島学校では多目的スペースなどの屋内で使える遊具も導入しており、明和でも屋外もだが同じように屋内の設備、備品も同様に考えている。

○公園整備や学校施設の利用も含めた包括的な検討を、今回の統合を機会に検討してほしい。

以上